

気軽に“心身チェック”してみませんか？

山鹿市×京都産業大学 共同実証研究事業

対象者 40歳以上の男女 日時 令和8年2月16(月)～20日(金) 9:00～17:00

会場 ●2/16(月) 午前:市民交流センター、午後:さくら湯 ●2/17(火) 終日:さくら湯 ●2/18(水) 終日:市民交流センター
●2/19(木) 午前:市民交流センター、午後:さくら湯 ●2/20(金) 午前:市民交流センター、午後:さくら湯 ※2/21(土) 予備日

調査対象外 妊娠中・生理中の方、抗生物質を(ここ2週間)使用している方

研究の背景とめざすもの 「心とからだの健康」を推定する技術の研究を進めてきました。

この技術をさらに発展させ、日々の生活習慣のちがいが、どのような代謝産物パターンの違いとして表れるかを明らかにします。

目的は、誰でも・どこでも・短時間で、健康対策の度合いを“見える化”できる新しいセルフヘルスケア技術の確立です。将来は、客観的な結果に基づき、必要な食事メニュー・運動メニュー・余暇活動まで提案できる仕組みを目指します。

お願いすること ※ 採尿・採便キットをお渡します。

採取後なるべく早く受付場所までお持ちください。

握力



歩行速度



体組成



検尿・検便

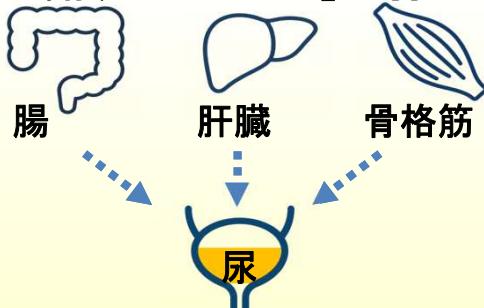


アンケート(5～10分)



尿中の代謝産物でなぜ分かる？

「代謝するはたらき」が弱いと



分解・変化されずに残る

研究の流れ(イメージ)

かんたんな採尿・採便



GC/MS・センサーで分析

尿中の代謝産物パターンを取得



機械学習で健康度合いを推定

運動習慣との関連を統計学的に評価します

どんなメリットがある？

粗品進呈

- ・現在の体のコンディションに関する客観的なデータをフィードバック
→ 身体検査結果と健康に対する取り組みのスコア結果を知ることができます。
- ・研究への貢献: 将来の「どこでも測れる健康指標」づくりに参加

倫理・プライバシー

研究参加は自由意思・撤回自由。個人が特定されない形でデータを扱い、結果は研究目的に限って用います。詳細は同意説明文書をご確認ください。